

ティカル保存・開発のためのプロジェクト始動

金沢大学、ユネスコ・グアテマラ事務所及び文化・スポーツ省は、1979年にユネスコの世界複合遺産に登録されたティカル国立公園内の北アクロポリスの建造物に関連した重要なプロジェクトを行っている。同プロジェクトは、ユネスコ文化遺産保存日本信託基金による支援30万ドルによって運営されている。

3棟の建造物を修復する本プロジェクトは本年3月に開始され、中村誠一・金沢大学教授のイニシアチブ及び日本信託基金の支援により、2007年に発案された。プロジェクトに関連した調査によると、気候変動及び時の経過が公園内一部分の劣化に繋がっており、プロジェクト内容には建造物の3Dモデル化やティカル国立公園職員の研修が含まれている。